



みどりの里だより

第2号

発行：2018年10月



副施設長あいさつ

平成28年から済生会小樽病院と兼務し事務部長を務めておりましたが、この度あらためて4月1日付で北海道済生会支部から出向し副施設長に就任いたしました。これまで以上に施設運営全般に深くかわり、療育サービスの向上に努めてまいりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。

本年度は、診療面でも体制を強化いたしました。ホームページ等でもお知らせしておりますが、前札幌医科大学小児科学講座教授の堤裕幸先生に院長代行として着任いただきました。また昨年12月に遡りますが、北海道立子ども総合医療・療育センターで医療安全推進室長を務められていた新飯田裕一先生も着任されています。重心施設は、児童福祉施設であってかつ医療施設でもある性格の二面性を有していますが、この両面に関して豊富な経験と実績を持つ両先生が加わったことで、診療内容や安全管理の水準が向上し、より良質な療育サービスを提供させていただけるものと確信しております。

近年、重心施設には医療と福祉の基本的サービスの向上は勿論のこと、地域に開かれた施設運営の要請が高まっています。移転新築計画が進んでいる「新みどりの里」は、平成32年に済生会小樽病院と統合し、これまでの郊外型施設から近郊型施設へと生まれ変わります。地域交流や障害児(者)の社会参加を促進し地域福祉の充実に努めてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

副施設長 櫛引 久丸



みどりの里の理念

「済生」とは、“生命を救う”という意味が込められています。

私たちは、一人ひとりの“いのちの輝き”をみつめ、

地域にしっかりと根付いた医療福祉活動を進めてゆきたいと考えています。

イベント紹介

2018年4月～9月

春のお楽しみ会

各病棟毎で春を感じられるように行事を企画して、5月に開催されました。昼食は「みどりの里の5月～早春の風景～」をテーマにバイキング形式でご用意しました。お刺身・そうめん・グラタンなど普段食べられない料理が並び、利用者さん・ご家族ともに楽しまれました。



▲ たらこソースのツナサラダ
正面玄関のロータリーにある芝生をイメージしました。



新成人を祝う会

平成30年度に20歳を迎える新成人2名をお祝いする会を6月に開催しました。北海道余市養護学校長、みどりの里父母の会・役員関係者の多くの皆様のご出席を頂き、手作り感のある会場の雰囲気の中で執り行われました。

お2人は小学部低学年の頃に当施設に入所され、10年以上が経過しています。今も当時の面差しは残っているものの、凛々しい青年に成長されていました。これからも充実した日々を送られることを願っています。



みどりの里七夕行事

七夕の期間は正面玄関に笹を設置し、たくさんの装飾と短冊で彩りました。装飾と短冊は療育活動の時間に利用者さんと職員が協力して制作し、それぞれ思いのこもった願い事が書かれています。みなさんの願い事が実現しますように！



アイスクリームが寄贈されました

「5月9日アイスクリームの日」記念事業の一環として、北海道アイスクリーム協会様より、北海道社会福祉協議会を通じて、今年も5月10日に120個の寄贈を頂きました。利用者さんも毎年楽しみにされている「アイスクリームの日」。寄贈されたアイスクリームは早速各病棟に配られ、利用者さんはおやつの時間においしく召し上がっておりました。



余市養護学校訪問教育学級 始業式・入学式

4月11日（2・3病棟）と12日（1病棟）の両日、余市養護学校で学ぶ利用者さんの始業式と入学式が、ご家族、学校関係者の皆さん、職員に見守られる中行われました。今年度から入学される方、また昨年度一年間勉強を頑張り進級された方、皆さん晴れやかな表情で式に臨まれました。



第14回

なでしこ祭



運がっばとのベストショット！



8月11日(土)、当施設前の駐車場を会場に、『第14回なでしこ祭』が開催されました。
 イベント当日は小雨降る空模様でしたが、ご家族や近隣住民の皆様にも多数ご来場いただきました。
 ステージイベントは、宝来ひよっこ踊り保存会小樽支部による「ひよっこ踊り」が午前と午後に行われ、ひよっこに扮した滑稽で珍しい踊りに会場は笑いに包まれました。昨年に引き続き「パーティーズDX」によるラ

イブも行われ、ソウルや歌謡曲など幅広いジャンルを演奏されました。小樽が誇るゆるキャラ「運がっば」も昨年に引き続き今年も参加してくれました。会場でのふれあいや病棟訪問の他、祭りの最後には運がっばグッズが当たる大抽選会が行われ大いに盛り上がりました。
 ノースサファリの移動動物園は山羊やウサギなど可愛い動物たちと直に触れ合うことができるため毎年好評で、特に小さなお子さんにはひよこが人気だったようです。

移動販売のパンショップ和光さんをはじめ、施設職員による焼きそばや焼き鳥など模擬店も好評いただき、早い段階で売り切れとなるお店もありました。
 手作りでスタートしたなでしこ祭も回を重ねるごとに盛大になり、今年も終始賑やかなうちに終了しました。



リハビリテーション紹介

本誌第1号ではリハビリテーション各職種の概要についてご紹介しました。今回はもっと掘り下げて、リハ主催の行事やグループ活動などについてお伝えします！

理学療法の取り組みについて

理学療法は運動療法、呼吸理学療法、関節可動域訓練、ストレッチ、ポジショニングの検討、補装具作製の相談・調整、定期評価を行っています。その中で今回は10年間継続している定期評価についてご紹介します。

みどりの里では年1回CT、レントゲン、脳波の検査を行っています。そのタイミングに合わせて理学療法士はGoldsmith Index（以下GI）を行っています。GIとは左右非対称変形の重症度を数値化したもので、左右対称姿勢であれば数値は0になるという評価法です。GIは複雑な変形を呈している入所者の進行程度を把握しやすく、また、変形の予後予測を検討する時の判断材料として用いることができます。

現在、GIの他にも関節可動域（JASPAR変形・拘縮評価表を使用）、間接的側弯評価、バギー乗車姿勢、臥位姿勢、座位姿勢の写真を評価しています。長期入所されている利用者がどのような経過を辿ってきて、今後はどのような経過を辿るのかを把握しておくことで根拠のある理学療法が提供できるのではないかと思います。

クラフトサークル

当施設では、手の機能が比較的保たれている利用者さんを対象とした「クラフトサークル」があります。このグループは、『ひとりでは大きなものを作るのが難しい』『せっかく作るならみんなで作ろう！』といったことから始まりました。毎週1回、6名の方々に来ていただき、その時々の作品を作り、廊下のギャラリーに展示しています。今年のテーマは「太陽」！すべてのモノに等しく降り注ぐ光の恩恵を受け、ギャラリーにはお花や虫が登場しました！今後のギャラリーの作品展開も、廊下を通る人にとっての一つの楽しみになるように、展示物にも配慮しながら行っています。

障害によって、手を大きく自在に動かすことが難しい利用者さんが多いので、作品作りの工程をできるだけ単純にしたうえで、見栄えが良くなる工夫を凝らし、参加している利用者さん自身が、自分で作った達成感を感じてもらうことを大事にしています。



ふれあいサークル

「見る」「触れる」「聴く」ことに注目して交流をする会です。メンバーは現在6名。参加者1人1人が活動を通して、その人らしい感じ方、受け入れ方ができるように活動しています。毎月テーマになる音楽を決め、音を楽しんだり、触れたり、見たりしながら、少しずつメンバーを意識し、雰囲気を楽しめるようになってきています。週に1回の活動ですが、「これからー」とはじまりの挨拶をすると表情が変化したり、目がみひらいたり、動きが止まったり…。それぞれのメンバーの気づきを感じることが出来ます。内容は、歯みがきごっこやパン屋さんごっこ、スカイバルーンや玉ころがし、楽器の演奏など様々です。それぞれの方が持っている感覚をたくさん使って楽しんでもらえるよう、毎回楽しい企画をしていきたいと思います。



リハビリテーション大運動会

7月25、26日の2日間でリハビリテーション大運動会を開催しました。

日々のリハビリテーションの成果を発表する場として、毎年開催しており、今年で4回目になります。主に移動機能をメインにした徒競走と、チームで参加し手を使った種目を行う集団競技を行っています。徒競走では、寝返りや車椅子、歩行などそれぞれの方の移動手段で競争してもらい、数々の白熱した展開が繰り広げられました！ゴールに向かっていつも以上に足を動かす人もいれば、慌てすぎていつもの力が発揮できない人も…。それでも競技に参加した全員が無事にゴールテープを切ることができ、首に掛けられたメダルがとても誇らしげでした。集団競技は筒の中にある風船を、扇風機の風の力で押し出す種目でした。風を遮っている板を外すため、紐をひっぱり、風船が飛び出すと周囲からも歓声が！参加している人は必死でしたが、周囲の人は見た目にも楽しめたと思います。最後の種目は小樽伝統の「潮音頭」を用いて、車椅子ダンス！大きな輪になったり、くると回ったり、オリジナルダンスを披露し、みんなで締めくくりました。

競技中に利用者さん同士が応援をする姿や、周囲の様子に笑顔になる方もいて、多くの人に楽しんで頂けた運動会となりました。



お知らせ

ホームページリニューアル！

みどりの里のホームページが新しくなりました！
各部門の紹介など、より充実した内容になっています。
行事紹介や新築の進行状況なども随時更新して
いきますので、ぜひご覧ください。



ご協力ありがとうございます

ボランティア

○蘭島婦人学級 様

行事・ イベント等

- 北海道ボランティアドッグ協会 様
- 日本ホスピタル・クラウン協会 様
- 小樽紙匠堂 様
- 宝来ひよっとこ踊り保存会小樽支部 様
- ノースサファリどこでも移動動物園 様
- パーティーズDX様
- パンショップ和光 様

パンの移動販売が始まりました

5月よりパンショップ和光さんによるパンの移動販売が行われています。時間は毎週火曜日の12:30から13:00まで。あっという間に完売となる人気ぶりです。
※なでしこプラン（済生会生活困窮者支援事業）の一環として行われています。

平成30年度後半の行事予定

日 付	内 容
11月1日（木）・2日（金）	秋祭り
12月11日（火）～13日（木）	クリスマス会（1病棟：12日、2病棟：11日、3病棟：13日）
1月7日（月）～11日（金）	リハビリ神社
1月23日（水）	松前神楽鑑賞会
2月1日（金）	節分
2月中旬～3月上旬	利用者作品展
3月1日（金）	ひなまつり
3月12日（火）	劇団みどり公演

※日程は変更になる場合があります。

発行 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部
 北海道済生会西小樽病院みどりの里
 〒047-0036 北海道小樽市長橋3丁目24番1号
 TEL：0134-32-5131 FAX：0134-29-2164